○ 2015 年度 活動概況

2015年度は、4月1日の公益財団法人への移行からスタートしました。

「自主事業」においては、NPO や専門家など多様な方々と連携し、子どもたちの安心・安全を守る教育プログ ラムの開発・普及や院内学級における学び支援プロジェクトなど、今後の核となるような活動を本格化しまし た。「助成事業 |については、子どもの学びや育ち支援の3つのテーマで助成を実施し、次年度以降のベースと なる年間基本サイクルの構築を進めました。運営についても、公益財団としての体制整備と基盤固めを行って います。

<活動テーマ>

- 1.子どもの安心・安全を守るための活動
- 2.経済的な困難を抱える子どもの学び支援
- 3. 重い病気や障がいを抱える子どもの学び支援
- 4. グローバル社会を生きる子どもの学び支援
- 5. 災害地の子どもたちの学びや育ちの支援



子どもの安心・安全を守る活動

"子どもが自らを守る力"と"地域の見守る力"向上支援 子ども向け教材の開発・普及と地域の活動者をサポートするプログラム&ネットワーク情報基盤構築

● 安全プログラム開発



- ・低学齢対象「子どもの安全・安心 ハンドブック」の普及→全国で約3 万5 千部の活用実績
- ・子どもの安全教室講師用プログ ラムの開発

TOPICS 1 p.06

防災プログラム開発



・震災5年の節目に防災教育紙芝 居「じしんのときの おやくそく」 を企画制作→全国の保育園・幼 稚園6,000 園以上でご活用

TOPICS 2 p.09

●専用サイト「子どもの安全」 サポーターズひろば」 オープン



・ 地域で子どもの安心・安全な環境 づくりに取り組む方々をつなぎ、活 動をサポートするための情報基盤

TOPICS 1 p.08

経済的な困難を抱える子どもの学び支援

経済的困難を抱える子どもの学習支援を行っている 団体への助成を通じた子ども支援 助成団体交流会等による団体同士のノウハウ交換や ネットワーク化など総合的な取り組み支援



▲ 助成団体交流会のようす

詳 細 p.18

重い病気や障がいを抱える子どもの学び支援

- 制度的な支援が行き届きにくい領域での学びモデル創出
- ●院内学級での学び支援



国立成育医療研究センター 院内学級で、コミュニケー ションロボットOriHime を活 用した学習モデルづくりプロ ジェクトを実施

TOPICS 3 p.10

発達障がい支援



発達が気になるお子さまの 保護者やそのサポートに取 り組む方々を応援するサイ ト"エール&リンク"を通じ た情報提供支援

> kodomokikin.or.jp/activity vellandlink/index.html

▲「基礎知識」「専門家によるアドバイス」 「対応事例 | 「相談先一覧 | などのコンテンツを提供

グローバル社会を生きる子どもの学び支援

■ "多様性"への理解、社会と自分の関係や社会への主体的な関わりについて考えるきっかけの提供

就学前&保護者対象:国際理解を深めるプログラム「ちびっこおえかきコンテスト」実施





発展途上国の問題について、映像教材を見て 思いを絵に表現することで、親子で国際理解を 深め、楽しく学べる教育プログラム(NPO法人 グッドネーバーズ・ジャパンとの共催)

TOPICS 4 p.12

助成事業

詳 細 p.14

■ 子どもの学びや育ちを支援する3つのテーマで助成を実施

	2014年度		2015年度	
経済的困難を抱える子どもたちの学習支援活動助成	10月末	12月~3月	4月1日	11月~3月
重い病気を抱える子どもの学習支援活動助成	財 団 設		益財団へ	7 月~12月
災害地の子どもたちの学びや育ちの支援活動助成	立		移行	11月~3月